

WOC (World Oshizome Classic) 大漁おし初め競技大会 (実施要綱)

「関の鯛つりおどり大会」と併せて開催されている「大漁おし初め競技大会」は、今大会で32回目を迎え、海との関わりが深い佐賀関の大きなイベントとなっています。

その昔、漁民たちは手こぎの木船を懸命にこいで漁場に向かっていました。

大漁をあげるためには誰よりも早く好漁場に一番乗りすることが求められました。そのため、船の櫓をこぐことには腕力と技術が必須の条件とされ、若者たちの間では体力を育むことと船を速く進めることに懸命になっていました。

このようなことから「おし初め」は、正月2日に新しい年の出漁初めの行事として、各地区から選抜された若者が木船を繰り出し、漁民仲間や地域の声援を受け、力と技で船の速さを競ったことが行事の始まりです。

この大会は失われかけていた伝統文化の継承と地域の風土や歴史を後世に受け継ぐ事を目的としています。

- ・ 大会日程 令和8年9月12日（土） （雨天決行）
 受付…午前10時～ 開会式…午前11時～
 ※昨年より1時間早い開始となっております。
- ・ 参加費 無料
- ・ 開催場所 佐賀関漁港 小島給油所周辺
- ・ 募集チーム 男子の部…1チーム4人編成（先着順で20チーム）
 2人乗りの部…1チーム2人編成（男女又は女子2名）
 ※【新ルール】男女編成のチームはレースタイムに5秒加算となります。
- ・ 競技方法 裏面に記載
- ・ 練習期間 8月下旬を予定しておりますが、申し込み後に代表者様へ練習可能日を郵送又はメールにてご連絡いたします。
 練習中に競技船及び櫓の損傷がでている為、練習期間を短縮いたしますので、ご理解とご協力をお願いします。

・ 競技方法

	男子の部	2人乗りの部
チーム編成及び 競技方法	・ 1チーム4名 ・ 一丁櫓による2往復方式 ・ 2名1組で25mほど先に設置してあるブイを片方片道ずつこいで1往復し、4名で2往復のタイムレースです。	・ 1チーム2名 ・ 1丁櫓による1往復方式 ・ 2名で1往復のタイムレースです。櫓は通常型と固定型どちらでもよいです。 ・ 男女編成のチームはタイムに5秒加算した結果で競います。
※ ブイは、どちらから回ってもOKで、選手（こぎ手）の交替は、ブイを回ったところで交替します。		
賞	・ 優勝賞金 4万円 ・ 準優勝 2万円 ・ 3位 1万円 副賞有り	・ 優勝賞金 2万円 ・ 準優勝 1万円 副賞有り
	特別賞	5千円×2
	パフォーマンス賞	賞品×5
	参加賞	ビール、QUOカード（未成年の方のみ）
申し込み先	大分県漁協 佐賀関支店 総務課 TEL： 097-575-0511 FAX： 097-575-3485 E-mail: saganoseki-shop@jf-oita.or.jp	
締め切り	8月28日（金）迄…なお定数になり次第締め切らせていただきます。	

※大会時に船に立てるチーム名が入った「旗」ですが、出場経験があり、同チーム名で出場するチームは事務局にて旗の保管をしていますが、初出場、チーム名変更や旗のデコレーションがしたい場合は製作をお願い致します。

旗の配布方法は、取りにきて頂くか郵送を考えておりますので出場申込表に旗の希望についても記入をお願いします。発送先は選手代表者の住所とさせて頂きます。ご不明な点は下記問合せ先までお願いします。

申込及び旗について問合せ先
大分県漁協 佐賀関支店
総務課

097-575-0511

Mail : saganoseki-shop@jf-oita.or.jp